

(活動報告書様式)

助成事業実施団体名	最上地区民俗芸能団体懇話会		
実施事業名	最上地区の民俗芸能活性化事業		
助成事業区分	※該当する事業名を○で囲んでください。 協働助成事業(一般型) 【県政課題名： 協働助成事業(テーマ希望型) 【テーマ名：うまい！を明日へ！郷土が誇る最上川と伝統文化保護・保全事業】 団体支援助成事業		
団体の所在市町村名	金山町	事業費及び助成額	事業費 248,495円 助成額 248,495円



民俗芸能フェスティバル(柳原番楽)



幅神楽(舟形町)



会場の様子

■ 事業目的

この事業は、最上地区に伝承されている民俗芸能をの活性化を図るため、情報誌の発行と発表の機会を作り上げることを今年度の事業として企画しました。最上地区内の18団体が連携することで、伝承文化の魅力をPRし、技術力の向上や後継者の育成へつなげ、地域の宝として受け継いでけるよう光を当てていくことを目的に実施しました。

■ 実施内容

- ① 情報誌「最上の伝承文化」の発行
発行日：3月
会員となっている団体の活動や内容を紹介しPR

- ② 「第1回最上地区民俗芸能フェスティバル」の開催

開催日：11月22日(日)
会場：ゆめりあ(新庄市)
出演団体：7団体市内
参集人数：延べ約400名
最上地区に伝わる伝承文化により多くの方に興味を持ってもらうため、民俗芸能団体の発表会を実施

- ③ のぼり旗や看板等の購入

来年度以降もフェスティバルを継続して開催するための用具の購入を実施

■ 事業の成果及び今後の展望

念願であったフェスティ

バルを開催することができ、また、予想を上回る来場者で会場も活気づき、演じる方も力が入ったように思えました。そして、今年度は多くの方がスタッフとして関わり、組織の横の連携も構築することができました。今後も伝承文化全体の魅力を高め、地域の宝として認識され、地域の活力増加や地元愛を育む活動へつなげることを期待しながら活動を行っていきます。



「最上の伝承文化」の発行